



文科省の学習指導要領にある SDGsを理解するための

2030 SDGs カードゲーム

体験してみませんか？

2020年度から文部科学省の学習指導要領にSDGsが盛り込まれました。

「持続可能な社会の創り手を育成する」という学習指導要領の理念はSDGsそのものです。
ただSDGsに対しての情報や教材、模範となるカリキュラムが不足しているのが現状です。

なぜ、私たちの世界に
SDGsが必要なのか？

+

SDGsがあることに
よってどんな可能性が
生まれるのか？



ゲームと
ゲームの振り返りを
通してSDGsの大枠を
体感してみよう！

英語でも
OK！



講師プロフィール

伊藤 雅紘 Masahiro ITO / NPO 法人 ちいきの学校
特別養護老人ホーム もみじ館 まちづくり推進部

2030SDGs 公認ファシリテーター

国連大学 IAS や早稲田大学大学院、国境なき医師団・国立国際医療研究センターでの経験等を通じ、SDGs ゴール3 の達成に尽力したいと思うようになる。診療所の立ち上げやまちづくりなどの活動を行っている。論文『ユニバーサルヘルスカバレッジを達成するための途上国における病院経営』(書籍『持続可能な地球社会をめざして：わたしのSDGsへの取り組み』勝間靖編に掲載)

ご用命・ご質問の際には、

TEL : 029-259-9295 (特別養護老人ホームもみじ館内 伊藤雅紘 宛)

PHONE : 080-2071-8767 (伊藤雅紘 携帯) または、m.ito@hokusuikai.or.jp までご連絡下さい。



NPO法人
ちいきの学校

2030 SDGs カードゲームとは



カードゲーム「2030 SDGs（ニイゼロサンゼロ エスディージーズ）」はSDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。

さまざまな価値観や違う目標を持つ人がいる世界で、我々はどうやってSDGsの壮大なビジョンを実現していくのでしょうか？

このゲームはSDGsの目標を1つ1つ細かく勉強するためのものではありません。

「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」、そして「それがあることによってどんな変化や可能性があるのか」を体験的に理解するためのゲームです。

そのためSDGsという言葉を聞いたことがない人や、あまり興味・関心がない人でもゲームが持つ親しみやすさと面白さで知らず知らずのうちに熱中し、楽しみながらSDGsの本質を理解することができます。

～ルールはシンプル～

与えられたお金と時間を使って、プロジェクト活動を行うことで、最終的にゴールを達成するというものです。

①まずは自分のゴールを設定



②お金・時間を使い与えられたプロジェクトを進めていこう



③2030年のゴールを迎える

自分のゴールは達成できたか？

その時、世界は？どうなっているか！

経済 環境 社会 を指標にして
ミライの世界を体感してみよう！

